

鎌ヶ谷市

市民活動推進センター だより



2006年のふれあいまつりにて

by おたよりぶんぶん

(詳細は4頁に掲載)

目次

おたよりぶんぶん (写真紹介)	p 1
NPO 法人 童謡文化を広める会 (団体紹介)	p 2
団塊世代対応 WEB サイト 事業 (協働事業紹介)	p 3
県内NPOの活動地域 (データでみるNPO活動)	p 3
「ひと・モノ情報局」(お知らせ)	p 4
「千葉県NPO 情報ネット」に、法人の役員名と住所が掲載！？ (Q&A)	p 4

NPO 法人 童謡文化を広める会

《代表者》 瀬川 千里（せがわ ちさと）
 《所在地》 〒273-0116 鎌ヶ谷市馬込沢 2-16
 《連絡先》 TEL 047-438-3955 FAX 047-402-3956
 《活動情報》 □ コンサートの開催
 ■ リサイクルショップの運営



童謡コンサートの様子

【団体設立に至った経緯は?】

代表者（声楽家）の「童謡の歌われているやさしく豊かな社会創りを考えた時、歌を広めていくことはもちろん、皆で楽しく歌い学び集う場としての記念館が必要である」との熱い想いから、知人・友人・音楽仲間・コーラス団員に呼びかけて団体を設立し、今の組織が成り立ってきました。

【活動の目的は】

明治から受け継がれてきた童謡を継承し、新しく作られた童謡を育みつつ童謡を日本固有の文化として確立し、継続発展させ、次代へ引き継いでいくことを目的としています。

【団体のアピールポイントについて】

- A. コンサートを通して童謡記念館の設立の必要性を知らせ共感してくれる会員を増やして一日も早い、童謡記念館設立を目的としています。
- B. 又音楽面では、美は厳しいものであり、それを満たす条件も厳しいです。出来ることをのんびりやっていく NPO ではなく、プロの眼で全ての分野に挑戦、質の高い童謡を提供していけるよう努力しています。



【実績】

- ◆ 「みんなで歌いましょう」の会の開催
- ◆ 創作活動の「童謡」の上演
- ◆ 1000 人で歌う童謡コンサートの開催
- ◆ 童謡記念館建設を目的とした基金造成のため、リサイクルショップ（事務所の一角）を運営

【課題は?】

- 1. 年々イベントの規模が大きくなり、回数も増えている中、あらゆる人たちに楽しく無事故でイベントに参加してもらえるよう、受付・避難誘導など危機管理のためのプロフェッショナルが必要になっていますが、ボランティアをしいただけるプロフェッショナルな部門の人材が不足しています。
- 2. 組織運営においても、会計幹事、全ての分野において、手作りからプロへとステップアップする段階にきていますが、プロにお願いする経済力をつけるため頑張っています。

【今後の方向性】

- ◆ 多くの文化財が、遺産相続等の問題で姿を消しつつある中、著名な記念館も先細りになっています。各都道府県で点在している文化財がネットワーク化することで、全国的な文化園になると考えています。
- ◆ 会の運営だけでも大変ですが、童謡の講座や展示等ができる文化園の建設を目的に、まずは 1000 万円の基金造成を目指して、活動を展開しています。

かまがや地域情報の窓(団体)と、企画政策課(行政)とのコラボレーション

★協働事業とは、行政と NPO がパートナーを組んで事業を行うことで、その成果をアップさせる取り組みです。

『団塊の世代対応 Web サイト事業』(H18 年度実施)

【事業内容】

団塊世代向けの Web サイトを立ち上げました。

これは、団塊の世代の人々が、地元で行うボランティア活動やコミュニティビジネスを始めるための情報交換や情報提供をする場です。さらに、このサイトの掲示板を活用することで、そこに訪れた人がお互いに対話をするようにコミュニケーションをとり合い、興味のある分野の活動を進めることができるといったネットワークコミュニティの場にもなります。

また、この Web サイトの運営管理には、団塊世代が参画し、情報コンテンツの充実を図っています。

【協働による成果】

- Web コンテンツが充実したこと。
- 市広報紙をはじめ、様々な広報による事業の告知ができたこと。
- アクセス件数が着実に伸び、問合せが増えたこと。
- 社会福祉協議会ボランティアセンターとの連携ができたこと。



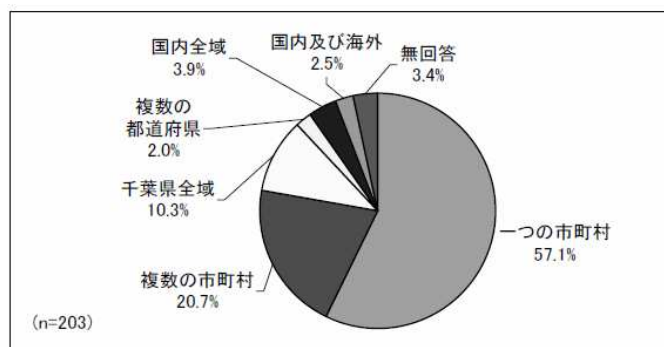
データでみる NPO 活動

～県内における NPO の活動地域～

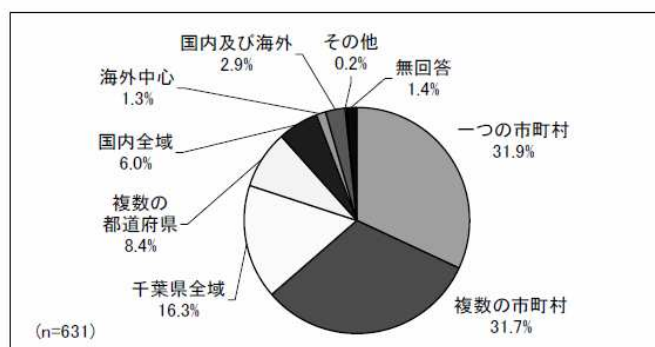
今回は、千葉県内の NPO の活動地域について取り上げてみました。

県内の NPO 法人、任意団体がこういった地域を対象に活動しているのか、その活動地域をデータでみていきましょう。

＜任意団体の活動分野＞



＜NPO法人の活動分野＞



平成 19 年度千葉県実施
「NPO 活動実態・意向調査」より

一つの市町村を対象として活動している NPO 法人は、31.9%、任意団体は 57.1%。複数の市町村を対象として活動している NPO 法人は 31.7%、任意の団体は 20.7%。千葉県全域を対象として活動している NPO 法人 16.3%、任意団体は 10.3%となっています。このことから、任意団体は、より地元に着目した地域で活動している団体が多く、NPO 法人は、より広い範囲で活動している団体が多いことがわかります。

新しい市民活動の形として、従来のボランティア活動の枠に当てはまらない活動を、法人格を持って行っている NPO 法人にとって、事業の継続性や事業を続けるために必要なお金に対する考え方の違いなどから、より広範囲で活動することが求められていると推察されます。

～ お知らせ ～



「ひと・モノ 情報局」を設置しました

- * 団体でのイベントの人手が足りない・・・
- * 団体の事務所を移転するので、使わなくなった机をあげたい・・・
- * 施設で使う絵本がほしい・・・

などなど・・・

『探しています (WANTED) 』『差しあげます』
などの情報を掲示しています。

どんどん活用してくださいね♡

Q & A

ある NPO 法人について知りたい場合、千葉県や内閣府のホームページから、その NPO 法人を検索し、さまざまな情報(事業報告書、貸借対照表など)を知ることができます。

Q. 「千葉県 NPO 情報ネット」に法人の役員名と住所が掲載されているが、いかななものでしょうか？」

A. 2006 年 4 月に「オンライン化法」の仕組みを導入したことにより、事業報告書等の情報公開は、インターネットが原則となりました。千葉県では、インターネット上、社員名簿は非公開、役員名簿は公開としています。役員情報は法人のいわば『公人』としての情報であること、登記により既に公開となっている等の理由によります。

NPO 法人は情報公開することで、活動について、市民の共感を得ていくことが大切ではありますが、個人情報保護の観点からの考慮が必要とも思われ、内閣府 NPO 法制度検討委員会では検討がなされています。

- * 「具体的な危険があるなど、特別な理由があって非公開を望む場合」は、千葉県 NPO 活動推進課にご相談ください。
(「NPO なんでもどこでも相談 100 問 100 答」より)

．．☆．．写真の説明．．☆．．

平成 2 年に中央公民館主催による「おたよりボランティア」講座修了者が、せっかく学んだおたよりを活用したいとの思いで、有志 8 名で団体を立ち上げました。

活動の内容は、市内の特別養護老人ホーム「慈祐苑」の入居者 135 名の方に、月 1 回季節のお便りを差し上げています。

会員は現在 30 名、毎月第 3 水曜日(10 時～12 時、中央公民館、月会費 100 円)に集まり、絵手紙、ちぎり絵、水彩、押し花等仲間同士で得意な分野を教えあったり、アイディアを出し合い、工夫を重ねながら喜ばれるハガキを書いています。また、お雛様の色紙や手作りのクリスマスプレゼントを届けたり、一緒にできる暑中見舞いや年賀状等を作りながら交流をはかっています。

入居者や家族の方からのお礼のハガキを励みに、会員一同楽しく活動をしています。

《連絡先 443-7387 須田さん》

今年度も残すところ 2 ヶ月余りになりました。市民活動に関する様々なフォーラムやイベント、事業報告会などが目白押しになる時期です。また、来年度の事業に向けての助成金申請の時期でもあります。

センターには、各種助成金情報や県内外各地で行われる NPO 関連のイベント等の情報も盛りだくさんです。

この機会に、ぜひ市民活動推進センターに足を運んでみてください。

新しい出会いが待っていますよ。

編集後記